

議事録

NO. 1

| | | | |
|------|--|-------|------------------------|
| 会議名 | 2026年 世界拳法会連盟 Japan 全日本拳法会本部 総会 | | |
| 議案内容 | 2025年度事業報告、収支報告・2026年度事業計画案、予算案、本部役員・事務局改定、朝倉杯試合規定改定案、 | | |
| 出席者 | 浅井隆夫、近田孝夫、大橋千秋、高見裕行、大橋廣子、大橋正、 山本敏雅先、西村環、西村静流、西村美紅 | 日 時 | 2026年2月7日 15:00～17:00 |
| | 野澤侑樹、大村 優、佐原 香、柳瀬弘子 リモート参加:ファン・M・ヴィダル、アヘル、安藤慎吾、古武家伸 | 打合せ場所 | 浜松市可美公園総合センター 第二会議室 |
| | | 天 気 | 晴れ |
| | 小針隆明(司会進行)、齋藤 淳(記録) | 承認 | 議事録署名人 齋藤 淳 |



敬称略

【開会の辞】

○ファン・M・ヴィダル会長挨拶

・拳法会の家族の皆さん、お会いでき大変光栄です。この機会を設けていただきありがとうございます。2028年世界拳法会大会は、全世界に拡げていくうえで大切なイベントであります。この会議においてコミュニケーションを図り、お互いの思いが繋がる大切な機会です。
これから拳法会の発展を願い拳法会家族の皆様のご健勝をお祈りいたします。
ご清聴ありがとうございました。

委任状を含め過半数のため総会は、成立し、議長に浅井隆夫 議事録署名人に齋藤 淳 文書責任者に野澤侑樹を選出、承認し議

○浅井議長挨拶

・本日は、大変ご多忙の中を2026IKKO Japan全日本拳法会本部総会に御出席いただき誠にありがとうございました。本総会におきましては、事業報告から始まり5号議案まで皆様にご審議いただきます。議

【議案内容】

■1号議案 2025年度事業報告 2026年度事業計画案

1号議案-1 2025年度事業報告

1号議案-2 2026年度事業計画(案)

1号議案-3 2025年度2026年度事業計画の説明

■2号議案 2025年度収支報告 2025年度予算案

2号議案-1 2025年度収支報告

1号議案-2 2026年度予算案

■3号議案 全日本拳法会本部役員・事務局(案)

拳法会茶道部組織図と事業

■4号議案 朝倉杯併に東海地区拳法グランド優勝大会 試合規定改定案

■5号議案 その他

2024年、2025年の努力目標について



議 事 錄

NO. 2

| | |
|--|---|
| 会議名 | 2026年 世界拳法会連盟 Japan 全日本拳法会本部 総会 |
| 議案内容 | 2025年度事業報告、収支報告・2026年度事業計画案、予算案、拳法会本部役員・事務局改定、試合規定改定案、 |
| 【審 議】 | |
| ■1号議案 2024年度事業報告及び2025年度事業計画案 |  |
| ○1号議案-1 2025年度事業報告 | ・承認 |
| ○1号議案-2 2025年度事業計画(案) | ・承諾 |
| 1) 2026年11月の国際武道大会について不明な点について ※日程および内容について不明⇒11月20～21日に決まっている? (20日:講習会21日:大会) | |
| 国際大会内容については資料P8参照…各国スケジュールの通り到着できない。 | |
| ※ネパール国際大会開催について浅井先生から書面をもってアヘル顧問に送信・承諾 アヘル顧問が会長、副会長とNepalと調整各国へ配信。指示は、浅井先生が行う。 | |
| 1) 五月開催の居合道・形選手権大会について 形についての質疑あり⇒基本形初段から3段とする。 | ・承認 |
| ○1号議案-3 2025年度2026年度事業計画 | ・承認 |
| ※ネパール国際大会開催:日程および内容について不明⇒11月20～21日で案内あり。 講習会など書かれてあるが各国に飛行機や国内移動など課題がある。浅井本部長ネパール側・IKKO会長と調整 | |
| ■2号議案 2025年度収支報告 2025年度予算案 | |
| ○2号議案-1 2025年度収支報告 監査報告 近田孝夫 スポーツ保険は収支報告に含まれているのかの確認(高見)⇒含まれていない。 | ・承認 |
| ○2号議案-2 2026年度予算案説明 ※各支部15人体制にて予算案作成 | ・承認 |
| ■3号議案 全日本拳法会本部役員・事務局(案) 拳法会茶道部組織図と事業 | |
| ○本部長・副本部長・役員・事務局長・事務局員・顧問 拳法会技術マニュアル・武道学委員会・デジタル委員会の活動強化(山本・安藤) | ・承認 |
| ○近田孝夫副本部長より神穂支部の中村 昇を顧問に推薦! (全員異議なし) (浅井隆夫本部長より中村 昇へ通達) | ・承認 |
| ○拳法会茶道部組織図と事業 ※拳法会の礼法確立と日本伝統文化である作法の伝承を促進。 ※佐原 香(名古屋)柳瀬弘子(浜松)が拳法会茶道部の活動状況を説明 ・1月13日(葵・高丘支部)拳法会茶道会を開催 武道としての礼法・茶道としての礼法⇒充実した茶法会ができた 各支部の先生方の意見を聞きながら次回3月初旬ごろ計画している ・研修費用は、各自部負担、会員は、拳法会所属全員、拳法会に所属していないものは、非会員。 | ・承認 |

議事録

NO. 3

| | |
|------|--|
| 会議名 | 2026年 世界拳法会連盟 Japan 全日本拳法会本部 総会 |
| 議案内容 | 2025年度事業報告、収支報告・2026年度事業計画案、予算案、拳法会本部役員・事務局改定、試合規定改定案、 |

【審議】

■4号議案 朝倉杯併に東海地区拳法グランド優勝大会 試合規定改定案

○試合規定改定案の説明

※暫定所作ルール案 P11参照

- ・今回の寝技大会は、公平を期するために構える時は右足・左足どちらでも良いこととする⇒不備があれば次回よりルール改正の参考にする
 - ・今年度大会での成果を見て正式決定する。

■ 5号議案 その他

○2024年2025年の『努力目標が守れない支部』がある(支部責任者から変わろう)説明

※ブログ・SNS等の効果が大きい！会員の紹介も効果的！…指導者が声掛け！

○コロナ世代が抱える問題が原因…R7には解決しつつある！説明

【開会の辞】

○近田孝夫副本部長 挨 捶

・各議案のご審議にご協力を頂きまして議事がスムーズに進行しましたことに厚く御礼申し上げます。また、多くの意見や考えが出されましたが、意見が出尽くしたと思いませんが 完全なものでないにしろ、まだまだ発展途上であり、益々の繁栄を望むものです。これを持ちまして閉会の挨拶とさせていただきます。

追加事項: 安藤真吾より昨年10月におこなわれたスポーツ協会取材がありデータが
上がつてきましたので後日共有します。

三十一

全日本拳法合本部

議事錄署名人
文章責任者

斎藤 淳
野澤 侑樹

野澤